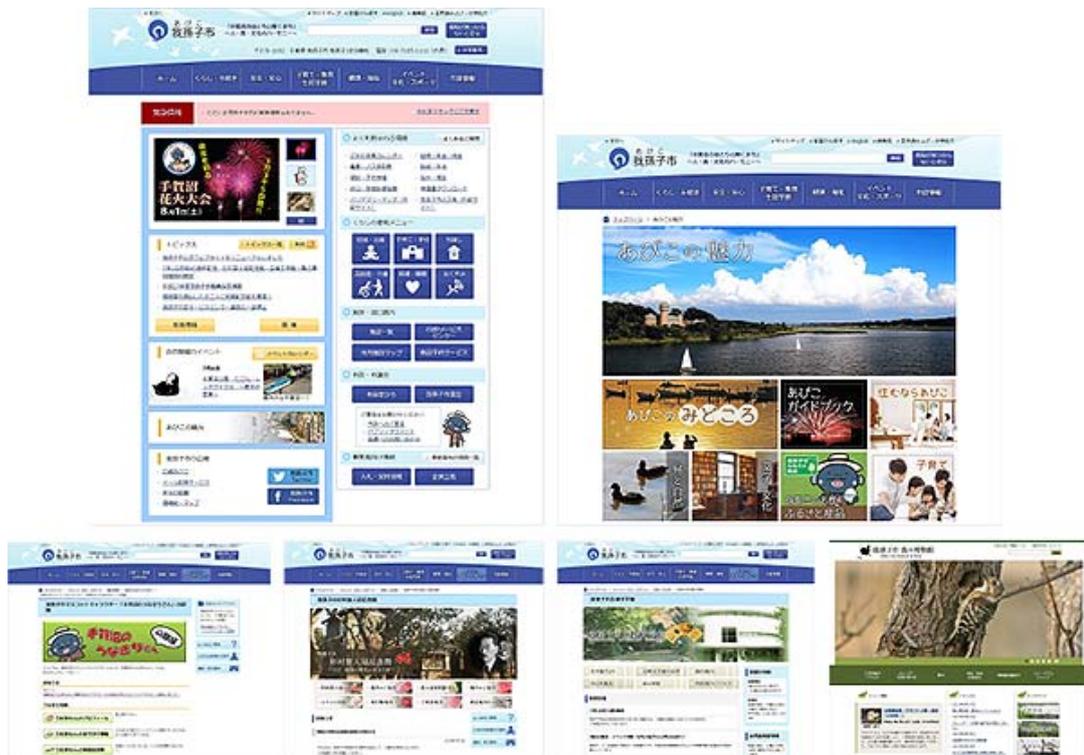


News Release

2015年7月1日
株式会社日立公共システム

千葉県我孫子市公式ホームページをリニューアル 「手賀沼」をイメージしたデザイン・豊富なサブサイトで市の魅力を発信



千葉県我孫子市のホームページおよびサブサイト画面

株式会社日立公共システム(取締役社長:建部 清美)は、千葉県我孫子市公式ホームページのリニューアルを実施し、2015年7月1日より公開しました。リニューアルにおいては、「ウェブアクセシビリティ JIS」に準拠するとともに、自治体向け CMS(コンテンツマネジメントシステム)「4Uweb(フォーユーウェブ)/CMS」をクラウドサービスで導入し、災害時対策と操作性・閲覧性向上を同時に実現しました。

都心から一番近い天然の湖沼「手賀沼」をシンボルとする我孫子市は、春の桜や夏の花火大会、野鳥の観察などが楽しめる市民の憩いの場所として親しまれています。また、武者小路実篤や志賀直哉など、白樺派の文豪が創作活動を行ったまちとしても知られており、「北の鎌倉」と呼ばれています。

我孫子市は、ホームページやSNSなどを活用することで、こうした市の魅力を積極的に発信してきましたが、近年では、コンテンツやカテゴリの増加に伴いサイト構成が複雑化し、情報を探しづらい状況になっていました。また、アクセスが集中する災害時の対策も急務となっていました。

5年ぶりとなる今回のリニューアルでは、誰もが情報を探しやすく快適に利用できるだけでなく、市の魅力をより効果的に発信できる、市民の拠り所となれるようなホームページをめざしました。

具体的には、高齢者や障がい者でも平等に情報を得られるよう配慮し、「ウェブアクセシビリティ JIS」の等級AA(一部等級AAAの達成基準を含む)に準拠しました。また、誰もが目的の情報に容易にたどり着けるよう、利用者目線でサイト構成を見直しています。

デザインも流行のフラットデザイン*をベースに刷新し、ブルーを基調とすることでさわやかで住みやすいまちを表現しました。ヘッダーには羽ばたく鳥、フッターには手賀沼周辺をイメージしたイラストや市のキャラクター「うなきちさん」を配置することで、親しみやすさも表現しています。そのほか、豊富なサブサイトのうち「鳥の博物館」のデザインを一新し、インパクトのある写真を大きめに配置することで、閲覧者の記憶に残る魅力的なホームページとなりました。

* シャドウやグラデーションを使用せず、単色もしくはカラフルな色遣いで構成されるシンプルなデザインのこと

また、今回サーバを2台構成とすることで、災害発生時などアクセスが集中する時でもサーバダウンを防ぎ、課題となっていた業務継続性向上を実現しました。

■千葉県我孫子市公式ホームページリニューアルのポイント

- ・Web アクセシビリティ JIS の等級 AA(一部等級 AAA の達成基準を含む)への準拠
- ・高齢者・障がい者を含む誰もが目的の情報へ快適にたどりつけるサイト構成
- ・サーバ 2 台構成による業務継続性向上の実現
- ・フラットデザインを基調としたさわやかで親しみを感じられるデザイン
- ・職員が容易にコンテンツの作成・管理ができる CMS の導入

■千葉県我孫子市公式ホームページ

<http://www.city.abiko.chiba.jp/>

■「4Uweb Web ユニバーサルデザインソリューション」に関するホームページ

<http://www.hitachi-gp.co.jp/accessibility/>

■「4Uweb／CMS」に関するホームページ

http://www.hitachi-gp.co.jp/4uweb_cms/

■商標注記

本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立公共システム 経営企画部 広報渉外 G [担当:森崎・照屋・原]

〒135-8633 東京都江東区東陽二丁目 4 番 18 号

電話:03-5632-1338 (直通)

E-mail:news-release@ml.hitachi-gp.co.jp

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、
URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありま
すので、あらかじめご了承ください。
